

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
1	目指すべき将来像	ホーバークラフトによる海上アクセスの導入と宇宙港の実現により、大分空港は陸・海・空・宇宙がつながる世界で初めての空港となり、世界の拠点空港となれるポテンシャルを秘めている。	◆大分空港が目指すべき将来像
2	目指すべき将来像	すべての交通事業者がWIN-WIN になるためには、少なくとも乗降客数250万人の空港を目指すべきである。	◆乗降客数目標
3	目指すべき将来像	今後の路線ネットワーク展開を考えていく上で目標となる旅客数を設定しなければ、必要となる空港施設の要件だけでなく、二次交通等のインフラや路線拡充に向けた取組のボリュームなど、議論が抽象的になってしまう。	◆乗降客数目標
4	目指すべき将来像	コロナ禍において各航空会社の経営が厳しくなっているため、国内線・国際線の取組に関する比重やインバウンド誘客に向けた大分空港の位置づけなどを改めて確認しておくことが大事。	◆乗降客数目標
5	目指すべき将来像	利用者数の目標設定にあたっては、現在明らかになっているホーバークラフト導入と宇宙港実現の2つの取組における効果等を示すとわかりやすくなる。	◆乗降客数目標
6	航空ネットワーク	三大都市圏に路線が集中しているが、裏を返せば、そこから更なる需要を取り込む余地があると考えられる。三大都市圏の需要をしっかりと取り込んで足元を固めるべきである。特に、関西方面の路線は強化すべきである。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充
7	航空ネットワーク	近隣諸国からの直行便だけでなく、羽田・成田経由で欧米豪からのインバウンドを増やす取組についても強化する必要がある。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充
8	航空ネットワーク	安定的な需要が見込まれる教育旅行を取り込むことを明記すべきである。コロナ禍においては、なるべく近くで新しい教育の場を得られることは非常にありがたいことである。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充 (イ) 国際線の拡充
9	航空ネットワーク	路線定着のためには、県外から人を呼び込むインバウンド対策だけでは不十分である。アウトバウンド対策をより積極的な戦略として位置づけ、県民の利用促進に取り組むべきである。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充 (イ) 国際線の拡充
10	航空ネットワーク	大分空港は宮崎空港や熊本空港など近隣空港よりも発着便数が少ない。発着便数を増やすべきである。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充 (イ) 国際線の拡充
11	航空ネットワーク	大分県は鹿児島県への交通利便性が悪く、例えば、鹿児島空港を経由して那覇空港に行くような需要を取り込むべき。そうすれば航空会社は1つの機材で回していくことができ、観光以外の需要を取り込むこともできるのではないか。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
12	航空ネットワーク	宇宙港のつながりで、垂直発射型のロケット基地を有する種子島空港との臨時便の誘致も考えられる。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充
13	航空ネットワーク	大分県への来訪需要を喚起する取組として、本県独自のカルチャーツーリズムや宇宙港をはじめとしたテックツーリズムなど、新たなツーリズムの展開を盛り込むべきである。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充 (イ) 国際線の拡充
14	航空ネットワーク	九州内における回遊性を高めるため、九州内の他空港に就航している国際線運航会社(グループ・コードシェアを含む)に対し、大分空港への就航を働きかけるべきである。	(1) 航空ネットワークの拡充 (イ) 国際線の拡充
15	航空ネットワーク	今後のインバウンド需要や国際関係の影響によるリスク等を勘案すると、韓国線だけでなく、他国・他地域との定期路線就航を検討する必要がある。	(1) 航空ネットワークの拡充 (イ) 国際線の拡充
16	航空ネットワーク	アジアからの路線が増え、来県者が増えることに期待する。	(1) 航空ネットワークの拡充 (イ) 国際線の拡充
17	航空ネットワーク	訪日観光客数が多い東アジア・東南アジア諸国からの路線誘致を検討するのであれば、ターゲットを見据えた観光戦略が必要である。国際線は韓国路線のみとなっており、新規国際路線は必須である。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充 (イ) 国際線の拡充
18	航空ネットワーク	県西部エリアでは福岡空港、県北部エリアでは北九州空港を利用している県民が多い。大分空港を利用する方の居住エリアが限定されていることが課題である。	(1) 航空ネットワークの拡充 (ア) 国内線の拡充 (イ) 国際線の拡充
19	宇宙港	水平型ロケットの打ち上げにこだわらず、サブオービタル飛行を目指すという尖ったストーリー性を出すことが大事である。サブオービタル飛行が実現すれば、大分県とニューヨークが1時間以内で結ばれるかもしれない。	(2) アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア) 「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
20	宇宙港	観光振興の観点から有人旅行の実現を見据えた宇宙港の将来ビジョンの検討が必要。	(2) アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア) 「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
21	宇宙港	宇宙港に関しては、バックキャストिंगの考え方で将来ビジョンを検討してもよい。サブオービタル飛行の実施など、どのような宇宙港になりたいかという目標を掲げればよい。	(2) アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア) 「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
22	宇宙港	人工衛星の打上げと宇宙旅行のハイブリット空港を目指すことを明確にすべきである。「サブオービタル」よりも「宇宙旅行」という表現の方が分かりやすい。	(2) アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア) 「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
23	宇宙港	宇宙港は将来性のある魅力的な構想であるが、必要となる施設要件や航空会社のオペレーションへの影響などを整理する必要がある。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
24	宇宙港	宇宙港の運用にあたっては、通常の航空機利用者に支障がない運用体制の検討が必要である。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
25	宇宙港	宇宙港としての使用に伴い、通常の航空機運用への規制等があれば、事前の広報・周知が必要となる。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
26	宇宙港	宇宙港として活用する場合に必要となる施設(格納庫や整備庫など)のスペース確保が課題であり、早めの検討が必要である。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
27	宇宙港	ロケットを搭載した飛行機の離発着やロケットが飛行機から分離・発射される状況を見学できる場所が必要である。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
28	宇宙港	ロケット打ち上げがない時でも、ビデオ映像や実物大ロケット等を見学できる施設ができれば、観光客を常時誘致できる。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
29	宇宙港	ロケット打ち上げがない時でも、年間を通じて関連施設を見学等できるようになれば良い。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
30	宇宙港	宇宙港に関する催しや宇宙について学べる展示等が行われるのは良い。 学生の長期旅行や国内外からの視察受入れとマッチングできれば空港利用の可能性が広がる。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
31	宇宙港	大分空港は他国のスペースポートと異なり、都市部まで1時間圏内に位置しており、観光地にも近い。 世界唯一の滞在型スペースポートになり得る。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
32	宇宙港	宇宙旅行を目的とする人が世界中から大分空港を訪れ、大分県に滞在して観光することになる。 サブオービタル飛行の実現により、関連産業にどれだけのインパクトがあるのか整理が必要である。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (ア)「有人宇宙旅行」等の将来的な輸送ビジネスに対応し得る「宇宙港」の実現
33	宇宙港	大分空港の周辺にロケットや人工衛星などの開発拠点を整備するとともに、宇宙旅行ビジネスを創出したい。 大分空港を中心とした宇宙ビジネスのエコシステムを構築したい。 大分県ならではの技術や特産品等に先端技術を掛け合わせた実証フィールドを空港周辺に構築すれば、より魅力的な宇宙港となる。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (イ)アジアにおける宇宙ビジネスの中核拠点化

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
34	宇宙港	宇宙港の実現により、どのような宇宙ビジネスの創出や関連企業の誘致が進められるのか周知すべき。	(2)アジアと宇宙をつなぐ宇宙港の実現 (イ)アジアにおける宇宙ビジネスの中核拠点化
35	空港アクセス	ホーバークラフトは国内唯一の乗り物であり、しっかりプロモーションすることによって新たな空港利用需要が創出できる。ホーバークラフトの就航と宇宙港の開港は予定時期が近く、相互に連携したイベントが企画できるとよい。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入
36	空港アクセス	ホーバークラフトを空港とのアクセス手段として考えるだけでなく、一部の便にエンターテインメント性を持たせられれば観光コンテンツとなって面白い。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入
37	空港アクセス	ホーバークラフト発着地は新しい大分の玄関となるものであり、宇宙港との関連性も含めて魅力的なものとしてほしい。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入
38	空港アクセス	空港ターミナルと新たに建設予定のホーバークラフト旅客ターミナルのアクセスについて、障がい者や高齢者に配慮したバリアフリー化を図るべきである。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入
39	空港アクセス	大分空港から県内各方面へのアクセスを確保するため、地域交通の結節点となるホーバークラフト旅客ターミナル施設とすべきである。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入
40	空港アクセス	ホーバークラフトの導入で大分空港から大分市への移動利便が向上するとともに、大分市の交通インフラと接続することにより、県内各市町村への移動利便の向上も期待される。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入
41	空港アクセス	天候不良等による時間信頼性や速達性の低下は、陸路と海路の両方において考えられる。ホーバークラフト欠航時の対応も含めて、総合的に対策を検討しておく必要がある。	(3)空港アクセスの充実 (ア)海上アクセスの導入 (ウ)多様な移動サービス等の検討
42	空港アクセス	大分空港からの二次交通の利便性を向上させる必要がある。	(3)空港アクセスの充実 (イ)大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
43	空港アクセス	大分空港を起点としたMaaSにより、初めての県民利用者でも安心して移動できる交通手段を提供していきたい。バスやタクシー等の交通事業者だけでなく、宿泊事業者やエアライン各社とも連携してMaaSの取組を進めていきたい。	(3)空港アクセスの充実 (イ)大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
44	空港アクセス	航空ネットワークとMaaSの融合が大分県経済と観光の活性化につながることを確信している。	(3)空港アクセスの充実 (イ)大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
45	空港アクセス	大分空港へのアクセス時間短縮に加え、保安検査等の旅客手続がスムーズに行われるよう、相互に連携した交通ネットワークのあり方を検討する必要がある。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
46	空港アクセス	MaaSの取組の一つとして、出発空港で預かった手荷物を目的地のホテル等に当日配送し、オンラインにより決済するサービスを行っている。MaaSは航空会社が参画できる分野であり、協力していきたい。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
47	空港アクセス	空港バス(北浜行き)と路線バスの乗継ぎ改善や共有バス券の利用などにより利便性を向上させ、空港～別府～大分のアクセスを改善すべきである。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
48	空港アクセス	ホーバークラフトの導入で大分空港から大分市への移動利便が向上するとともに、大分市の交通インフラと接続することにより、県内各市町村への移動利便の向上も期待される。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
49	空港アクセス	大分県には魅力的な観光資源が数多くある。各市町村が有する観光資源と交通ネットワークを連携させ、大分空港を起点に各地域をつなぐことが大事である。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進
50	空港アクセス	大分空港と大分市とのアクセスはホーバークラフトによって改善されるが、大分市以外の地域とのアクセスについても、大分空港を起点としたバスネットワーク等の充実・強化を図るなど、各地域の観光誘客や地域振興につながる取組を検討すべきである。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
51	空港アクセス	大分空港を起点に空港周辺(国東半島)の観光振興につながる交通ネットワークの構築について、検討が必要である。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
52	空港アクセス	海上アクセスの導入によって大分空港アクセスの課題がすべて解決するわけではない。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
53	空港アクセス	大分県は観光地までの交通が不便。山中で自然体験をしたいという観光客のニーズ等もあり、検討が必要である。	(3) 空港アクセスの充実 (イ) 大分空港を起点としたMaaSの導入に向けた取組の推進 (ウ) 多様な移動サービス等の検討

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
54	空港アクセス	大分空港にはスイートスポットの価格帯で速さプラス高価格で提供できる交通手段が欠けている。 2025年の大阪万博では空飛ぶクルマが展示される予定であり、大分県を日本初の空飛ぶクルマの導入県とすることも面白い。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
55	空港アクセス	素晴らしい景観等を有している国東半島において、エアタクシーを導入して観光振興を図れると面白い。 エアタクシーはそう遠くない将来に実現できると考えており、大分空港への導入をぜひ検討して欲しい。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
56	空港アクセス	大分県内には事業所(支店・工場)など潜在的な空港利用者が多く存在する。 事業所のニーズを調査するなど、エアライナーやホーバークラフトではカバーできないエリアのニーズにどう対応するのかについても検討すべきである。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
57	空港アクセス	陸路による空港アクセスについては、現在は路線がない空白地帯においても潜在需要に応じた路線の新設(実証運行を含む)等が考えられるのではないかと。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
58	空港アクセス	霧による高速道路通行止めの解消や一般道におけるエアライナー優先走行の検討など、大分空港を利用しやすくするためのシステムの検討も必要である。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
59	空港アクセス	観光地とのダイレクトアクセスにより、空港利用者の移動利便を向上させる必要がある。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
60	空港アクセス	大分空港は敷地内の駐車場が少なく、多客期に対応できるよう駐車場の拡張が必要である。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
61	空港アクセス	大分空港は敷地内の駐車場が少なく、空きスペースを見つけるのに苦労するので改善が必要である。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
62	空港アクセス	空港周辺への宿泊施設の整備やホーバークラフトの運航開始など、今後の利用需要の変化に応じた駐車スペース確保が必要となる。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
63	空港アクセス	航空機利用を目的としない空港利用者が増えれば、駐車場の拡張が必要である。	(3) 空港アクセスの充実 (ウ) 多様な移動サービス等の検討
64	空港アクセス	大分空港周辺の民間駐車場やレンタカー営業所を周回するシャトルバス等の運行等により、空港利用者の利便性向上と送迎の効率化が図られるのではないかと。	(4) 空港機能の拡充及び魅力向上 (ア) 空港利用者の満足度向上

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
65	空港の魅力向上	悪天候時にも安定的に離発着できる補助システム・設備が必要である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
66	空港の魅力向上	コストを重視するLCCはなるべく安価でサービスを提供したいと考えており、ハード整備に係る費用負担のあり方を検討してほしい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
67	空港の魅力向上	空港ターミナルの接車帯を2重レーンの構造とし、送迎車両の停車レーンとバス等公共交通機関のレーンを分離することができれば、自家用車で送迎しやすい、利用者しやすい空港になる。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
68	空港の魅力向上	空港利用者が増加し、自家用車やレンタカーの利用者が増えた場合、バス・タクシー専用の乗降場に駐停車することが懸念される。他空港のように、バス・タクシーと一般車両のレーンを分離するなどの対策の検討も必要である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
69	空港の魅力向上	大分空港にはレンタカー専用の送迎車両停車スペースがなく、空港バス停車スペース後方や一般車両の送迎スペースを利用せざるを得ない状況である。利用者の安全確保やトラブル回避のため、レンタカー専用の送迎車両停車スペースの確保を検討してほしい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
70	空港の魅力向上	大分空港の魅力が高まり、観光客が増えて空港の周辺に様々な施設ができれば、人の動き方も変化していくことが考えられる。バスやタクシーなどの施設についても柔軟に対応してほしい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
71	空港の魅力向上	求められる空港施設の要件が変わってくるため、ターゲットとする空港利用者の範囲を定めておく必要がある。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
72	空港の魅力向上	大分県のUDタクシー導入率は九州トップである。今後もUDタクシー導入を進め、高齢化社会への対応をしていきたい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上
73	空港の魅力向上	航空路線を増やしていくためには大分空港乗降客数を増やさなければならない。 大分空港乗降客数を増やすためには大分空港の磨き上げが必要である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ア)空港利用者の満足度向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
74	空港の魅力向上	大分空港は立地に課題があるが、季節ごとに目玉になるようなイベントを開催するなどして、全国から注目される空港になることで、利用者数を増やすことができるのではないかと。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
75	空港の魅力向上	普段は各地の他空港でしか買えない物を大分空港に集めて販売するなど、県民の大分空港利用を促す仕掛けも必要である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
76	空港の魅力向上	県西部エリアでは福岡空港、県北部エリアでは北九州空港を利用している県民が多い。大分空港を利用する方の居住エリアが限定されていることが課題である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
77	空港の魅力向上	ホーバークラフトは国内唯一の乗物であり、しっかりプロモーションすることによって新たな空港利用需要が創出できる。ホーバークラフトの就航と宇宙港の開港は予定時期が近く、相互に連携したイベントが企画できるとよい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
78	空港の魅力向上	ロケットの打ち上げがないような時でも、年間を通じて多くの方が施設の見学等に訪れる空港となることが大事である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
79	空港の魅力向上	空港には多くのファンを惹きつける力がある。エアポートツーリズムなど、空港を起点として人を呼び込む将来ビジョンを描くことが大事である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
80	空港の魅力向上	大分空港を観光コンテンツとして賑わいを創出するためには、航空ファンが集うようなエアポートツーリズムを考える必要がある。大分県民にも観光目的で利用してもらえるようになればよい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
81	空港の魅力向上	安定的な需要が見込まれる教育旅行を取り込むことを明記すべきである。コロナ禍においては、なるべく近くで新しい教育の場を得られることは非常にありがたいことである。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
82	空港の魅力向上	空港ターミナルを玄関口(ゲートウェイ)として地域の周遊促進が図られるよう、観光情報等の発信が必要である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
83	空港の魅力向上	インバウンドを含む空港利用者を増やすためには、空港の利便性や知名度を高めることが大事である。大分空港は海鮮などのお土産を工夫しており、話題づくりや情報発信も大事である。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (イ)地域に根ざした空港づくり
84	空港の魅力向上	地熱発電をはじめとした大分県の豊富な再生可能エネルギーを大分空港のカーボンニュートラル化に繋げることが必要である。大分空港がカーボンニュートラルのモデル空港になればよい。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ウ)カーボンニュートラルの推進
85	空港の魅力向上	大分空港でカーボンニュートラルを推進する取組が定着すれば、環境を意識した空港として海外に認知され、宇宙港の将来利用にも繋がる。航空会社は二酸化炭素8割削減を目標に取り組んでいるが、空港としても環境を意識した施策に取り組んでいければいいと思う。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (ウ)カーボンニュートラルの推進
86	空港の魅力向上	感染症対策は省人化・機械化がポイントであり、そのような機能を空港として備えていく必要がある。	(4)空港機能の拡充及び魅力向上 (エ)空港運営におけるリスクマネジメント力の強化

## 「大分空港・宇宙港将来ビジョン検討部会」 委員意見要旨

No.	項目	委員からの主な意見・提案	反映状況
87	戦略的な空港運営	空港の賑わい創出を進めていくためには、空港と地域が目指すべき全体構想を関係団体と共有し、その実現に向けて連携して取組を進めていくことが重要である。	6. 目指すべき将来像の実現に向けた戦略的な空港運営 (1)関係団体との連携強化
88	戦略的な空港運営	民間事業者のノウハウを活用した効果的な空港運用を可能とするコンセッション方式の導入に期待している。	6. 大分空港・宇宙港将来ビジョンの実現に向けた戦略的な空港運営 (2)コンセッション方式の導入検討
89	戦略的な空港運営	コロナ禍を2年間経験し、少ない航空需要でも経営が成り立つビジネスモデルを考える必要が出てきた。しっかりと足元を固めて可能性のある需要を拾っていくために、コンセッションの活用が考えられるのではないか。	6. 大分空港・宇宙港将来ビジョンの実現に向けた戦略的な空港運営 (2)コンセッション方式の導入検討
90	戦略的な空港運営	コンセッションの導入に際して、国が運営費用の一部を負担する混合型の事業スキームは新たな形だとは思いますが、国が関与することによって民間のノウハウを活用した効率的な空港運営を妨げることがないようにしなければコンセッションの意味がなくなってしまうため、引き続き熟慮する必要がある。	6. 大分空港・宇宙港将来ビジョンの実現に向けた戦略的な空港運営 (2)コンセッション方式の導入検討
91	戦略的な空港運営	コンセッションの導入に際しては、本ビジョンと空港運営権者の実施方針の調整を図る必要がある。	6. 大分空港・宇宙港将来ビジョンの実現に向けた戦略的な空港運営 (2)コンセッション方式の導入検討
92	戦略的な空港運営	コンセッション導入後、空港運営権者によって本ビジョンの方向性が変わることがないようにしなければならない。	6. 大分空港・宇宙港将来ビジョンの実現に向けた戦略的な空港運営 (2)コンセッション方式の導入検討